

県連ニュース

2008年4月1日発行
栃木県勤労者山岳連盟

08年度 第1回理事会 報告	1
33回県連総会 要望の報告と理事会の検討結果報告	2
2008年度 安全山登り・ハイキングのための 講習会のお知らせ	3
第33回 栃木県勤労者山岳連盟定期総会 報告	4
県連救助隊会議開催のお知らせ	5
2008年栃木県連盟登山学校開催要項(第6回)	6
全国連主催「女性のためのスポーツ講座」のお知らせ	8
平成20年第13回 春の植樹デーのご案内兼交流会のご案内	9
今年度城山西地区の行事のお知らせ	9

08年度 第1回理事会 報告

08.3.24

栃木県勤労者山岳連盟

出席者

八木沢昌通(宇HC) 吉岡昌徳(宇HC) 竹内 律(岳人) 高島 浩(悠遊)
小嶋武人(山人) 松山久夫(マニ) 松本一夫(山の会) 横屋昭典(上三川)
望月次夫(野木) 菊池栄治(野木)

()は理事会開催日当日、各会において正式に選出されていないので(仮)です。

1, 総会報告

- (1) 07年度県連活動の総括と08年度活動方針案は議案通り承認された。
- (2) 07年度決算報告および08年度予算案も承認された。

2, 08年度の役員体制を以下の通りとした。

会 長 田村宣男(アト)

副会長 今野善伸(野木)

副会長

理事長 八木沢昌通(宇HC)

部 局

部局長

事務局 吉岡昌徳(宇HC) 小嶋利武(山人)

組織部 八木沢昌通(宇HC) 神村博忠(マニ)

教育部 竹内 律(岳人) 横屋昭典(上三川)

広報部 橋田弘一(宇HC)

自然保護部 森 初芳(アザブル) 望月次夫(野木) 菊池栄治(野木)

委員会

遭難対策委員会 田村宣男(アト)

救助隊 森 初芳(アザブル) 松本一夫(山の会)

栃木県勤労者山岳連盟 発行責任者：田村宣男 編集責任者：橋田弘一

321-0345 宇都宮市大谷町1109 TEL 028-652-4694

<http://www.geocities.jp/tochigirosan/>

海外委員会 森 初芳 (アサブル)
女性委員会
ハイキング委員会 高島 浩 (悠遊) 松山久夫 (アヒ)
登山学校 今野善伸 (野木)
ハイキング楽校 八木沢昌通 (宇HC)

3, 今年度事業

(1) 総会で可決された事業の実施について

総会で出された要望について検討した。結果は別紙1および2の通り。

(2) 当面の予定

足尾植樹祭 4月27日 参加結果を望月理事まで報告してください。

全国一斉クリーンハイク 6月1日 結果を望月理事まで報告してください。

次回、各会代表者、正副会長理事合同会議 4月21日 午後7時30分より

4, その他

1月開催の各会代表者、正副会長および理事合同会議にて提案された、加盟各会間の交流山行を、4月12, 13日に南那須山楽会とマウントアサブルが中心となって、会津駒ヶ岳において雪洞山行をすることが報告されました。

(別紙1)

3 3 回県連総会 要望の報告と理事会の検討結果報告

08.03.24 理事会

アセント 安藤代議員

古賀志のグレンデ利用者にて、地主との関係を良好にしたいので、県連にバックアップをしていただきたい。古賀志の岩場を利用する人たちで集まっている任意団体があり、年に数回、地主との交流会を行っている。

理事会

城山西地区で、地元主催の行事が年に数回あるので、予定などを城山西小学校のHPなどから早めに収集し、県連加盟各会へ、連絡と共に、行事参加への働きかけをする。竹内理事が西小学校の校長先生と知り合いなので、連絡を取る。主な行事として、春の孝子桜祭り、秋の清掃登山がある。

野木 大貫代議員

県連行事の場を利用して、県連加盟各会の集合の機会を設け、加盟各会の会員に対して県連の存在をアピールするよう、全体での取り組みを検討していただきたい

理事会

09年1月開催の、北関東三県交流(仲間)で実施する。内容などは今後検討する。
来年度の活動方針案を検討するときに、会員へアピールする方法を取り入れて検討する。

宇都宮 HC 佐藤代議員

事務所にて装備品等の紛失がある。事務所管理について何らかの手だてをしていただきたい。

理事会

4月3日(木)午後7時15分より 事務所において事務所管理委員会を開催し、協議する。大谷の事務所開設以来、玄関の鍵の番号を変えていないので、番号を変更することも議題として検討する。

野木 菊地代議員

トイレ設置の要望を行政に対して出していきたい。

理事会

五色沼避難小屋と志津小屋のところに、設置を要望する。トイレの形式については今後検討する。これまで野木山想会では、市町村など行政への働きかけを行っている。

野木 大貫代議員

県連救助隊隊長に森氏を推薦したい

理事会

理事会にて選任した。

全国連 田上理事

登山道修復と避難小屋のペンキ塗りについて、経過を登山時報に掲載していただきたい

理事会

竹内理事が、森さんに話を聞いてまとめてみる。写真も手当てする。

(別紙2)

2008年度 安全山登り・ハイキングのための 講習会のお知らせ

栃木県勤労者山岳連盟 教育部・遭難対策委員会

読図講習会(6月8日分のみ、後日詳細連絡します)

【第1回】

6月8日(日) 午前9時～午後3時 宇都宮市冒険活動センター(予定)

内容 ・机上(磁北線の引き方、地図の読み方など)

・実技(山中での実技)

対象 初級 50名

【第2回】

11月15日(土) 午前9時～午後3時 場所未定

内容 未定

6月8日の評価や会員の希望を踏まえ、初級か中級か決めます。

沢登り講習会

7月27日(日) 午前6時(深山ダム堰堤手前) 集合

内容 井戸沢(那珂川源流)での沢登り

対象 初級岩登り講習会体験者 20名

沢登り未経験者・初級者を対象に、沢登りの楽しさを体験

初級岩登り講習会

9月27日(土) 午前10時～午後3時 鹿沼岩山(予定)

内容 岩場でのバランス感覚を養うための講習会

対象 希望者 20名

安全対策講習会 ～山岳事故ゼロを目指して～

11月29日(土) 午前10時～午後3時 場所未定

内容 ・事故事例講習会(最近の山岳における事故事例の報告・説明)

・講演会「山岳事故をゼロに近づけるために」

対象 希望者 100名

応急救急講習会

2月7日(土) 午前10時～午後3時 宇都宮市冒険活動センター

内容 心肺蘇生法(人工呼吸など)と山中での骨折、捻挫の応急手当

対象 希望者 30名

連絡先: 教育部 竹内 律(電話 028 - 661 - 1091)

第33回 栃木県勤労者山岳連盟定期総会 報告

2008年3月16日午前9時15分より、第33回栃木県勤労者山岳連盟定期総会が、宇都宮市の中央生涯学習センターにおいて開催された。

八木沢理事長（宇HC）の開会宣言に続き、田村会長（アト）の代理として今野副会長（野木）より挨拶があり、労山全体での会員数が01年をピークに減少している中、栃木県では増加していること、新保険業法の適用除外に向けての運動や、特別基金制度の説明などがあり、続いて来賓として臨席された全国連理事田上千俊氏よりあいさつがあった。

次に総会役員選出に入り、議長に金原武氏（マエ）を、書記に松本一夫氏（山の会）をそれぞれ選出し、総会成立の可否確認について吉川事務局長（山の会）より、代議員定数68名に対して、総会開始時点の出席代議員数49名 委任状出席9名 合計58名の出席があり、総会は規約第7条第3項により成立した旨、報告された。

初めに議長は、07年度の活動まとめと08年度活動方針案について、時間の都合により一括審議でよいかを議場に諮り、議場はこれを了承し、議案の審議に入った。

1号議案 第33回総会の意義と目的、2007年度の反省と2008年度方針（案）、2007年度の活動のまとめと2008年度活動方針（案）、2007年度一般会計・特別会計の決算報告、およびこれに対する監査報告、2008年度一般会計・特別会計予算（案）について

議案について、担当理事より説明と報告があり、また監事を代表して仙石博氏（山人）より、一般会計および特別会計は適正に処理されている旨の報告があった。また竹内教育部長（岳人）より、労山第28回総会資料のうち「2007年度事故一報に基づく事故一覧」が示され、登山事故に対する注意が喚起された後、質疑・全体討論に入った。

安藤代議員（アト）

古賀志のゲレンデを利用しているが、その地主との関係を良好にしたいので、県連にバックアップをしていただきたい。古賀志の岩場を利用する人たちが集まっている任意団体があり、年に数回、地主との交流会を行っている。

理事長 前向きに検討する

大貫代議員（野木）

刈-川竹など県連行事の場を利用して、県連加盟各会の集合の機会を設け、加盟各会の会員に対して県連の存在をアピールするよう、全体での取り組みを検討していただきたい。

理事長 何らかの形で実施する。

佐藤代議員（宇HC）

事務所にて装備品等の紛失がある。事務所管理について何らかの手だてをしていただきたい。

理事長 理事会において協議する。

菊地代議員（野木）

五色沼避難小屋と志津小屋のところに、トイレ設置の要望を行政に対して出していきたい。

森自然保護部長 トイレ設置の要望を行政に対して出す。

大貫代議員（野木）

県連救助隊長に森氏（マウト）を推薦したい

理事長 了解した。

全国連 田上理事

登山道修復と避難小屋のペンキ塗りについて、経過を登山時報に掲載していただきたい
理事長 検討する。

以上で質疑全体討論は終了し、裁決にあたって再度、定数確認があり、事務局長から代議員定数68名に対して 現在出席代議員数53名 委任状出席10名 合計63名の出席があり、総会は規約第7条第3項により成立している旨、報告された。

議長は議案の可否について議場に諮ったところ、賛成多数を以て承認され可決した。

2号議案 役員選出

理事長より次期役員について、加盟各会からそれぞれの総会開催が未了などのため、すべての理事選出が終了していないが、現在時点で選出している下記の方々を次期役員に推薦したい。また、副会長、監事および追加の理事の選出については理事会に一任していただきたい旨発言があり、議場に諮ったところ議場はこれを了承したので可決確定した。

記

会長 田村宣男（アノ） 理事長 八木沢昌通（宇HC） 理事 森初芳（マノ）
理事 竹内律（岳人） 理事 神村博忠（マコ） 理事 松山久夫（マコ）

以上をもって、議案の審議は終了し、総会役員解任のあと、理事長より当面の活動その他の報告があり、午前11時55分総会が終了した。

書記 松本一夫（宇都宮山の会）

県連救助隊会議開催のお知らせ

県連救助隊会議を下記の日程にて開催いたします。

救助隊の活動につきましては、県連の準備が後手に回りご迷惑をおかけしております。各会のおかれては、救助隊員の選出など、されていないところがあると存じますが、できうる限り、隊員を選出されて、ご出席のほどをお願い申し上げます。

なお、選出された救助隊員の連絡を、4月21日開催の各会代表者および県連正副会長理事合同会議の日までに、八木沢までご連絡ください。

県連理事長 八木沢昌通

記

日時 08年4月23日(水) 午後7時30分より
場所 雀の宮地区市民センター

議題 1, 今年度役員体制
2, 今年度活動計画
3, その他

2008年 栃木県連盟登山学校開催要項(第6回)

2008年3月3日
栃木県勤労者山岳連盟

タイトル 初級岩登りスクール

サブタイトル アルパイン・ロッククライミング・テクニクの基礎

これから岩登りを始めたい、基礎技術・知識を身に付けたいと希望する会員及び一般参加希望者を対象に、「初級岩登りスクール」の受講生を募集致します。

1. 入校の対象と条件

- 1)これから岩登りの技術・知識を身につけたいと希望する方
- 2)机上・実技を含めた各コースの講習に参加できる方(年齢・性別は問いません)
- 3)労山会員は、特別基金(遭対基金)に5口以上の保険に加入していること
- 4)労山会員以外の参加者は、「労山・特別基金(遭対基金)」5口と同等条件以上の保険に加入していること、または特別基金5口に加入すること。

2. 講習期間 2008年 5月 13日(火)～8月21日(火)

3. 講習料 労山会員 35,000円 労山会員以外の一般参加者 40,000円
(但し実技講習の交通費、宿泊費、食費などは含みません)

欠席されても、講師の手配や会場の都合などの運営に支障をきたしますので、受講料の返却はいたしませんので、予めご了承下さい

4. 定員 10名 定員になりしだい締め切ります。なお、定員に満たない場合は実施しないことがあります。予めご了承下さい

5. 会場 開校式・修了式および机上講習 『雀宮市民センター又は小山中央公民館』

6. 机上講習時間 午後7時30分から午後9時30分まで

7. 実技講習場所 古賀志山、藤坂RG、三つ峠、その他

講師 日本山岳ガイド協会所属 上級登攀ガイドを予定

8. 申込み方法及び申込み先

次の宛先に必要事項を記入のうえ、FAX又はE-Mail/又は郵送で申込みください。

今野善伸(野木山想会) 〒329-0101 下都賀郡野木町友沼 5912-9

電話:0280-57-2473 FAX:57-2485 E-Mail: yo-konno@r3.dion.ne.jp

9. 申込締切り 2008年 4月30日(水)

10. その他 聴講生の募集

机上学習のみの聴講生も、募集いたします。詳細は今野までお問い合わせください。

項目内容

開校式 オリエンテーション

岩登りの基礎技術

岩登りの魅力と基礎知識

アンザイレンの意義とザイルの結び方の基礎

岩場の呼称とグレード・用具解説

バランスクライミングの基礎
セルフビレイ・トップロープによる確保
バランスクライミング・クライムダウン
懸垂下降・リードとフォロー

岩登りの基礎技術

懸垂下降・リードとフォロー
リードの確保・セカンドの確保
落停止後の処置
ザイル(ロープ)ワーク

岩登りの基礎技術

フェイスクライミング
人工登攀
ハンドホールド・フットホールド
バランスクライミング
クライムダウン、ハーケン・ボルトの打ち方
人工登攀の用具と用法

救急法と搬出技術

遭難事故解説
応急手当・救命処置・三角巾の使い方
平地での搬出技術

岩登りの基礎技術

アンザイレンでの登攀
リードとフォローの役割
マルチピッチの登攀
ザイルワーク
合図のやり方
懸垂下降(支点のセット)
ザイルの回収
ザイル回収不能の場合の処置

具体的なコース日程

5月20日(火) 開校式+机上講習 小山中央公民館

19:30～21:00 オリエンテーリング(役割分担・運営体制)と岩登りの基礎

5月24日(土)～25日(日) 基礎レッスン (1泊2日)

水上藤原・きゅう然庵 クライミングボード

POINT:クライミングに関する基本的な技術を理解する。 宿泊費2,000円位

レスキューの基礎 搬出の基礎

6月14日(土) 基礎レッスン 藤坂ロックガーデン

POINT:基本的な技術を実践する。

基本的なセーフティシステム(ロープ、結束の手順、ヘルメット、ハーネス、ランナー、カラビナ)
ビレイング(確保)、ラベリング(懸垂下降)、フェースクライミング

6月15日(日) 基礎レッスン 藤坂ロックガーデン

POINT:基本的な技術をマスターする。

基本的なセーフティシステム(ロープ、結束の手順、ヘルメット、ハーネス、ランナー、カラビナ)
ビレイング(確保)、ラベリング(懸垂下降)、フェースクライミング

7月6日(日) 基礎レッスン 古賀志ロックゲレンデ

POINT:基本的なリード技術を理解する。(雨天の場合、室内壁に変更)

リーディング(ルート、プロテクション、判断、ダブルロープテクニック、クラックテクニック)

ラベリング(懸垂下降)マルチピッチの下降

8月9日(土)~10日(日) 基礎レッスン 三つ峠のロックゲレンデ

POINT:基本的なリード技術を実践する。宿泊費8,000円位

リーディング(ルート、プロテクション、判断、ダブルロープテクニック、クラックテクニック)

ラベリング(懸垂下降)マルチピッチの下降

参加条件は、前3回のいずれかの講習に参加していること

実践についてはインストラクター同伴での入替えシステム

8月21日(木) 閉校式 19:30~21:00 小山中央公民館 修了書の授与

「女性のためのスポーツ講座」のお知らせ

第1回(4月5日(土)13:30~16:30) 有楽町線東池袋駅前(あうるすぽっと)
「気がついたら40歳」 女性の身体特性

第2回(4月19日(土)13:30~16:30) 新宿スポーツセンター(高田馬場徒歩15分)
「自分流トレーニング発見」スポーツを長く続けるための自己管理

第3回(5月10日(土)13:30~16:30) 新宿スポーツセンター
「健康で美しくなろう」 女性の気になる身体の改善方

講師 石田 良恵さん(女子美術大学名誉教授)

参加費 1回500円(3回通し1,000円)

問い合わせ先:日本勤労者山岳連盟 女性委員会

電話03-3260-6331

Fax03-3235-4324

地図はこちらを

http://www.jwaf.jp/profile/activity/data/pdf/080326_02.pdf

自然保護部よりお知らせ

<平成20年第13回 春の植樹デーのご案内兼交流会のご案内>

期 日 平成20年4月26日(土)27日(日)

9時30分までに集合 10時より植樹開始

場 所 日光市足尾 大畑緑の砂防ゾーン

昨年同様、2日間の開催となります。ご都合の良い日にご参加ください。

交流会もあります。

交流会のご案内

日 時 4月26日(土) 午後6時より

場 所 日光市足尾町赤沢12-2 ラ・ポール(通同駅前)

会 費 3,000円

交流会参加希望者は、**4月20日までに「森」までご連絡ください。**

TEL/FAX 0288-53-5387

携 帯 080-1040-3123

今年度城山西地区の行事のお知らせ

1, 孝子桜まつり(4月5,6日) 城山西小学校

10:00より20:00

和太鼓演奏 人形劇 篠笛 夜の花火など行事が数多く予定されています。

2, 古賀志清掃登山の予定

日時 08年11月8日(土)

古賀志山は、われわれ県連にとっても、大変お世話になっているところです。現在のところ詳細は未定ですが、是非、古賀志清掃登山に参加のほどご予定ください。

組織部 八木沢